

1. 学会誌編集委員会^{*1}

武田 裕子^{*2} (委員長・順天堂大学医学部医学教育研究室)

編集委員会は、学会誌『医学教育 (Medical Education Japan)』の編集を担当している。委員会は隔月で開催されるほか、メーリングリストを用いて討議している。2017年9月より委員会開催にWeb会議システムを導入し、より多くの委員が議論に参加できるようになった。

『医学教育』は、医学・医療者教育をテーマにした研究論文を原著・教育実践研究論文として掲載するほか、短報、委員会報告、掲示板 (意見・アナウンスメント・ニュース・書評・文献紹介) の区分で医学・医療者教育実践を紹介している。また、そのときどきの重要課題について特集や招待論文を企画している。前回の『医学教育白書2014年版』(2013年第44巻4号まで報告)以降に組まれた特集は次の通りである。「文化人類学と医学/医療者教育」(第44巻5号)、「多職種連携教育」(第45巻3号)、「医学教育研究はじめの一步: 論文執筆に向けた12tips」(第45巻5号)、「医師国家試験を考える」(第46巻1号)、「プロフェッショナルリズム教育の現在とこれから」(第46

巻2号)、「女性医師のキャリア教育」(第46巻3号)、「医学教育における行動科学・社会科学の諸議論」(第46巻4号)、「医学部においてなぜ教育業績評価が求められるのか」(第47巻2号)。

招待論文として、「懸田賞受賞者によるリレー・エッセイ」の連載を2016年10月(第47巻5号)から開始した。また、卒後研修に関する論文・記事が少ないという指摘に応え、卒後・専門教育委員会の協力を得て、「シリーズ: 初期臨床研修と医学教育」を2017年10月(48巻5号)から連載している。さらに2017年には、研究論文の投稿増を目指して教育研究・利益相反委員会と共にワークショップ(第65回医学教育セミナー)やシンポジウム(第49回学会大会)を企画・担当した。

副委員長: 福島統, 委員: 椎橋実智男, 小林志津子, 錦織宏, 山岡章浩, 西城卓也, 青松棟吉, 菊川 誠, 松山 泰, Manuscript Editor: Marcellus Nealy

^{*1} Editorial Board (Medical Education Japan)

^{*2} Yuko Takeda

2. 学会広報・情報基盤委員会^{*1}

椎橋 実智男^{*2} (委員長・埼玉医科大学情報技術支援推進センター)

当委員会は、第16期(2009年度)に情報基盤開

発委員会として設置され、第17期(2011年度)か